


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input checked="" type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	季節を感じよう		
	単元(題材)の目標	季節ごとに撮った写真を見比べて変化に気付く。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	1・2 年 2 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の指示を理解して行動することができる。 ・iPadの操作に不安を感じている場合は補助をする必要がある。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad, プロジェクター		
	使用したアプリケーションの名称	カメラアプリ		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	校外歩行中にすぐ気になる物を記録することができ、教室で振り返る際も想起しやすくなると考えた。		
活用の状況と支援	<p>○活用場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外歩行の際に気になる植物や虫を記録する際にカメラアプリを使用した。また、調べ学習でも活用した。 <p>○行った支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメラアプリの操作方法を事前に確認し活動を行った。 ・児童同士、撮った写真を共有するためにプロジェクターに写真を映した。 <p>○児童生徒の様子・変容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めはタブレット端末の操作に慣れない様子が見られたものの、繰り返し活動を行うことで3回目以降からは、自分でカメラアプリを起動し、気になる植物や虫の写真を積極的に撮ることができた。 ・写真を見比べ、同じ木でも季節によって葉の色が変わることや花が咲くことに自分で気付くことができた。 ・調べたいことは、safariの音声入力機能を使い、調べ学習を行うことができた。 			